

# 平成30年度 霞ヶ浦用水 水田通水式が行われました

霞ヶ浦用水は、霞ヶ浦を水源として、茨城県西南地域へ農業用水、水道用水、工業用水を供給しています。

農業用水は、4月21日から本格取水が始まりました。本格取水に先駆けて、4月18日、南椎尾調整池(つくし湖)において、霞ヶ浦用水土地改良区主催の「通水式」が行われました。

通水式には、霞ヶ浦用水土地改良区 飯村管理担当理事、永瀬県西農林霞ヶ浦用水推進課長、水資源機構霞ヶ浦用水管理所飯田所長他関係者約20名が出席し、霞ヶ浦用水土地改良区から通水状況の説明の後、ゲートの開操作、つくし湖への御神酒入れ等が行われました。

霞ヶ浦用水管理所では、本年度も皆様の水需要にお応えできるよう、安定した水供給に努めて参ります。



飯田霞ヶ浦用水管理所長挨拶



ゲート開操作  
(永瀬県西農林霞ヶ浦用水推進課長)



御神酒入れ  
(霞ヶ浦用水土地改良区栗原常務理事)

